
ラチスシェルの座屈と耐力に関するセミナー

大スパン建築に多く用いられているラチスシェルの構造設計に関し、座屈と耐力に精通することは有用である。本セミナーの目的は、シェル・空間構造に興味を持っている技術者、学生の皆さんに、ラチスシェルの座屈と耐力に関する基礎事項から最先端の研究成果、著名なラチスシェルの話題など、今後の研究ならびに設計において役立つ有益な情報を提供することである。

<主催> 日本建築学会 構造委員会 シェル・空間構造運営委員会 空間骨組構造小委員会

日 時：2010年6月17日（木）13:00～17:00

会 場：建築会館3階302+303会議室（東京都港区芝5-26-20）

<プログラム>

司会〔前半〕：萩原 伸幸（大同大学）

〔後半〕：中澤 祥二（豊橋技術科学大学） 記録：古川 忠稔（名古屋大学）

13:00～13:05	1) 開会の辞	小河 利行（東京工業大学）
13:05～13:10	2) 主旨説明	藤本 益美（大阪市立大学）
13:10～13:40	3) ラチスシェルの歴史的展開と分類	中澤 祥二（豊橋技術科学大学）
13:40～14:10	4) ラチスシェルの構造計画	植木 隆司（巴コーポレーション）
14:10～14:40	5) 屋根型円筒ラチスシェルの座屈と耐力	山田 聖志（豊橋技術科学大学）
14:40～15:10	6) ラチスドームの座屈と耐力	加藤 史郎（豊橋技術科学大学）
15:10～15:20	休憩	
15:20～15:50	7) 張力補剛ラチスシェル	川口 健一（東京大学）
15:50～16:20	8) 熊谷ドーム	梅沢 良三（梅沢建築構造研究所）
16:20～16:50	9) 昆虫観察館	金箱 温春（金箱構造設計事務所）
16:50～17:00	10) 全体討議	

* 講師は都合により変更となる場合があります。

定 員：70名（申込先着順）

参加費：会員4,000円 登録メンバー4,500円 会員外5,000円 学生1,500円

（資料代含む・当日お支払ください）

申込方法：E-mailまたはFaxにて、催し物名称、氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mailアドレスを明記して申し込んでください。定員に達した場合は、お断りの方にのみご連絡します。

申 込 先：日本建築学会事務局研究事業グループ 榎本

E-mail: enomoto@aij.or.jp Fax: 03-3456-2058
